

## 「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

※令和3年度以前入学生用

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
芸術	音楽演習	3	2	プリント教材

到達目標 ※	音楽系・保育系の進路を志望している者をサポートするための授業で、キーボード・ピアノの基礎から弾き歌いや伴奏を中心に人前で演奏できる力を身につけさせる。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	楽器演奏に必要な音楽理論を再確認させ、一人1台キーボードを割り当てる。 生徒各人のレベルに応じて課題を与え、発表会形式で実技テストを行なう。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	音楽理論の基礎	演奏に必要な最低限の理論を修得させる	プリント学習(提出点)	基本事項の習得
5月	キーボード課題 ①～⑨初級	課題①～⑤(旋律 片手・両手) 基本の奏法・音楽・楽譜の基礎知識	プリント学習・観察	基本の奏法、音楽・楽譜の基礎知識の習得
6月		課題⑥～⑦(旋律+伴奏の連弾) 伴奏ベース・コード、音型2種、合わせる	プリント学習・観察・ワークシート・テスト	伴奏音型2種の理解、演奏・連弾の習得、
		課題⑧(旋律歌+伴奏) 歌唱法・伴奏の応用	プリント学習・観察・ワークシート・テスト	歌唱力・演奏力の習得
7月		課題⑨(思い出のアルバム前半) 伴奏の新しい音型、旋律と伴奏、歌唱と旋律と伴奏演奏、音楽分析法	観察・テスト	歌唱力・演奏力の習得
8月	キーボード課題 ⑩～⑪	課題⑩(思い出のアルバム) 歌唱と旋律と伴奏演奏、音楽分析法	観察・テスト	音楽分析力、歌唱力・演奏力の習得
9月		課題⑪(さんぼ) ベース進行、旋律とベースの演奏	観察・テスト	ベース進行の理解、演奏力の習得・表現力
10月		課題⑫ 自由課題 独奏又は連弾	観察・発表会での発表、発表マナー、鑑賞態度、感想文	選曲力、演奏の表現力、連弾の場合：協力体制、発表マナー、鑑賞態度、感想文
11月	キーボード課題 ⑫	発表会での発表、発表・鑑賞マナー	発表、発表マナー、鑑賞態度、感想文	
12月		連弾ではお互いの音を聞き、合わせる		
1月		他者の演奏を真剣に聴き、感想を記述		

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。